

洗礼式とは(水のバプテスマ)

イエス・キリストを信じる者にとって、洗礼式は、イエス・キリストを自分の救い主、そして人生の主として信じていることを、公に表すものです。

洗礼式では、全身を水に沈め、その後、水から起き上がります。これは、イエス・キリストが十字架の上で私たちのためにしてくださったことを表しています。

私たちの古い人生が過ぎ去り、イエス・キリストとともに新しい人生を歩み始める。
これが、洗礼式が表していることです。

「洗礼」という言葉は、ギリシャ語の **baptizō** (バプティゾー) という言葉から来ています。
この言葉には、「浸す」「沈める」「中に入れる」という意味があります。

水の中に沈められることは、イエス・キリストの死と葬りに自分を結びつけることを表しています。それは、罪、恥、後悔、そして神との隔たりによって特徴づけられていた私たちの古い人生が、もはや自分のアイデンティティではないことを表しています。

水の中から起き上がることは、イエス・キリストの復活に自分を結びつけることを表しています。イエス・キリストが十字架で死んでくださったことによって、私たちの罪は赦されます。そして、イエス・キリストが死からよみがえられたことによって、私たちは新しい人生を受け取ります。

洗礼式は、私たちが神様との新しい関係に入ったことを表す、とても美しい象徴です。
イエス・キリストを信じる信仰によって、私たちは神の子どもとなり、永遠のいのちという賜物を受け取ります。私たちは、父なる神、御子イエス、そして聖霊なる神との、親しく個人的な深い関係へと招かれます。この神様との関係は、私たちのこの地上での人生において始まり、永遠に続いていきます。

洗礼式が表す2つの描写

洗礼式は、2つの意味深い描写を通して理解することができます。この2つの描写は、私たちがイエス・キリストの十字架と自分自身を結びつけるとはどのようなことなのかを理解する助けとなります。

1. 葬式

洗礼式は、私たちの古い生き方(古い自分)の葬式のようなものです。

クリスチャンとして、罪、恥、後悔、失敗は、もう私たちの人生やアイデンティティを決めるものではありません。私たちが水の中に沈められるとき、それは、私たちの古い人生がイエス・キリストとともに十字架につけられ、葬られたことを表します。過去は、もはや私たちのアイデンティティではありません。

2. 新しい誕生

洗礼式は、新しく生まれ変わることも表しています。

イエス・キリストが死からよみがえられたように、私たちも水の中から起き上がり、イエス・キリストとともに新しい人生を歩み始めます。水の中から出てくるとき、私たちは自分の罪が赦され、イエス・キリストにあって新しいアイデンティティを与えられたということを表します。

私たちは、ただ以前の自分より少し良い人間になろうとしているわけではありません。イエス・キリストにあって、私たちは新しく生まれ、完全に新しくされた者なのです。つまり、洗礼式は、古い人生の終わり新しい人生の始まりの両方を表しています。

第二コリント**5:17**は、洗礼式が持つ意味を力強く示している聖書の箇所です。「だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去り、見よ、すべてが新しくなりました。」

洗礼ではないもの

洗礼式の行為そのものが、私たちを救うわけではありません。

洗礼を受けるという行為によって、救いを得るわけではありません。私たちが救われるのは、イエス・キリストを信じ、イエス・キリストが十字架による死と復活によって、私たちのために成し遂げてくださったことを信じることによってです。

洗礼は、「十分に良いクリスチャン」になったことへのご褒美でもありません。

一定の霊的な成熟に達してから受けるものではありません。洗礼は、イエス・キリストを信じ、イエス・キリストに従うことを選んだ人が、信仰と従順をもって受けるものです。

水そのものが罪を洗い流すわけではありません。

水は象徴です。私たちの罪を赦し、きよめてくださるのはイエス・キリストです。

洗礼は、私たちがイエス・キリストを信じる信仰を通して、神様がすでに私たちの人生の中でしてくださったことを、目に見える形で表す機会なのです。

イエス・キリストにある新しい人生

洗礼式は、イエス・キリストとともに生きる人生を表す、とても意味深いものです。私たちは洗礼式を通して、イエス・キリストが私たちのためにしてくださったことを、目で見て、体をもって体験します。

古い人生は葬られました。そして、新しい人生を生きるためによみがえられました。

私たちはイエス・キリストのものです。

洗礼を受けたからといって、これから二度と苦しんだり、葛藤したりしなくなるという意味ではありません。私たちは今も、痛みや困難、苦しみが現実存在する、壊れた世界の中で生きています。

しかし洗礼は、私たちはもう一人で人生を歩むのではないことを示します。私たちは今、イエス・キリストのうちに入れられて、生きています。私たちには希望があります。喜びがあります。新しい人生の目的があります。新しいアイデンティティがあります。

そして私たちは、神様がこれからも一步一步、私たちとともにいてくださることを信頼することができます。

あなたは水の洗礼を受ける準備ができていますか？

もしあなたがイエス・キリストを信じていて、まだ洗礼を受けていないなら、この大切な次の信仰の一步を踏み出すことをおすすめします。

「もっと『ちゃんとしたクリスチャン』になってから」と待つ必要はありません。
この不完全な世界に生きる限り、完璧なクリスチャンになることはないでしょう。

洗礼は、靈的に十分成熟した人だけが受けるものではありません。イエス・キリストを
信頼し、イエス・キリストに従うことを選んだ人が、喜びをもってする応答です。

すべてを理解している必要はありません。

イエス・キリストはこう言われました。「すべて疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのもとに来な
さい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。」— マタイ11:28

イエス・キリストは、ありのままのあなたを、ご自分のもとに招いてくださっています。もしあなたがイエ
ス・キリストを信じているなら、洗礼は、あなたが公にこう宣言する機会です。

「私はイエス・キリストのものです。私の古い人生は過ぎ去りました。
私は新しくされました。私はイエス・キリストに従うことを選びました。」

もしまだ洗礼を受けていないなら、ぜひこの大切な信仰の一步を踏み出すことを
おすすめします。

洗礼を受けたい方へ洗礼を受けることに関心がある方は、ぜひ教会の牧師や
リーダーにご相談ください。

洗礼式についての大切な聖書箇所

マタイ 28:18-20

イエスは言われた。「わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられています。それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子とせよ。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授け、また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」

使徒の働き 2:37-41

人々はこれを聞いて心を刺され、ペテロとほかの使徒たちに、「兄弟たち。私たちはどうしたらよいでしょうか」と言った。そこでペテロは彼らに答えた。「悔い改めなさい。そして、それぞれ罪を赦していただくために、イエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、賜物として聖霊を受けるでしょう。そこで、彼のことばを受け入れた者は、バプテスマを受けた。その日、三千人ほどが弟子に加えられた。

使徒の働き 8:35-39

ピリポは口を開き、この聖句から始めて、イエスのことを彼に宣べ伝えた。道を進んで行くうちに、水のある所に來たので、宦官は言った。「ご覧なさい。水があります。私がバプテスマを受けるのに、何かさしつかえがあるでしょうか。」そして馬車を止めさせ、ピリポも宦官も水の中へ降りて行き、ピリポは宦官にバプテスマを授けた。

使徒の働き 16:30-34

そして、ふたりを外に連れ出して「先生がた。救われるためには、何をしなければなりませんか」と言った。ふたりは、「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます」と言った。そして、彼とその家の者全部に主のことばを語った。そのあとですぐ、彼とその家の者全部がバプテスマを受けた。

ローマ 6:3-5, 8

それとも、あなたがたは知らないのですか。キリスト・イエスにつくバプテスマを受けた私たちはみな、その死にあずかるバプテスマを受けたではありませんか。私たちは、キリストの死にあずかるバプテスマによって、キリストとともに葬られたのです。それは、キリストが御父の栄光によって死者の中からよみがえられたように、私たちも、いのちにあって新しい歩みをするためです。もし私たちが、キリストにつぎ合わされて、キリストの死と同じようになっているのなら、必ずキリストの復活と同じようになるからです。もし私たちがキリストとともに死んだのであれば、キリストとともに生きることにもなる、と信じます。

ガラテヤ 3:27

バプテスマを受けてキリストにつく者とされたあなたがたは みな、キリストをその身に着たのです。